

平和のために 私たちは何をすべきか

第1部 雨宮処凛

作家・活動家。近著『不透明な未来についての30章』（創出版）。いじめやリストカットなど自身も経験した「生きづらさ」についての著作から、イラクや北朝鮮への渡航など、平和・安全保障まで幅広く活躍される雨宮処凛さんに、平和へ向けた一歩をどう踏み出すか伺います。

この3、4年間、私たちはさまざまな形で戦争の危機へつながる問題に直面してきました。

- ・安倍政権の「集団的自衛権」容認、
- ・北朝鮮の核開発・ミサイル実験、
- ・トランプ政権登場による米朝のチキンレース
- ・憲法「改正」に向けた動き

etc...

そんな中で、平和がおびやかされる危険がせまっています。しかし、その変化は明確にとらえにくく難しい部分があります。それでも、私たちは、難しいからと言って目を背けたり、問題を先延ばしにするわけにはいきません。

私たちはこの流れを食い止め、平和へ向けた一歩をどう踏み出すか？ 自分達のフィールドでアクションを起こしている若者の意見も聞き、皆で考えてみませんか。

第2部 若者による シンポジウム

ピースボート
畠山澄子

ブリッジ・フォー・ピース
金子聖奈

沖縄の基地を引き取る会・東京
森田果奈 幸地 清

東京高校生平和ゼミ OB
太田永介

ベグライテン
蘆名伸明

日 5月12日(土)
時 13:30~17:00

場所

上智大学 6号館 3階
302 教室

〒102-8554

東京都千代田区紀尾井町 7-1

JR 中央線、東京メトロ丸ノ内線、南北線
四ツ谷駅麴町口・赤坂口から徒歩 5分

参加費 1000円

※障害・生保のある人 500円
学生無料

※終了後、シンポジストを交え、懇親交流会を予定しています。
(学生 1000円、一般 2000円の予定)

主催

■ベグライテン

090-9146-6667 (関根)

HP <http://begleiten.org/>

<https://www.facebook.com/begleiten2/>

■ミシュカの森

ANA71805@nifty.com (入江)

<https://www.facebook.com/mforest/>

どなたでも参加できます。
事前申し込みは不要です。

共催

上智大学文学部哲学科